

空気定盤
図. 2

5. 結果

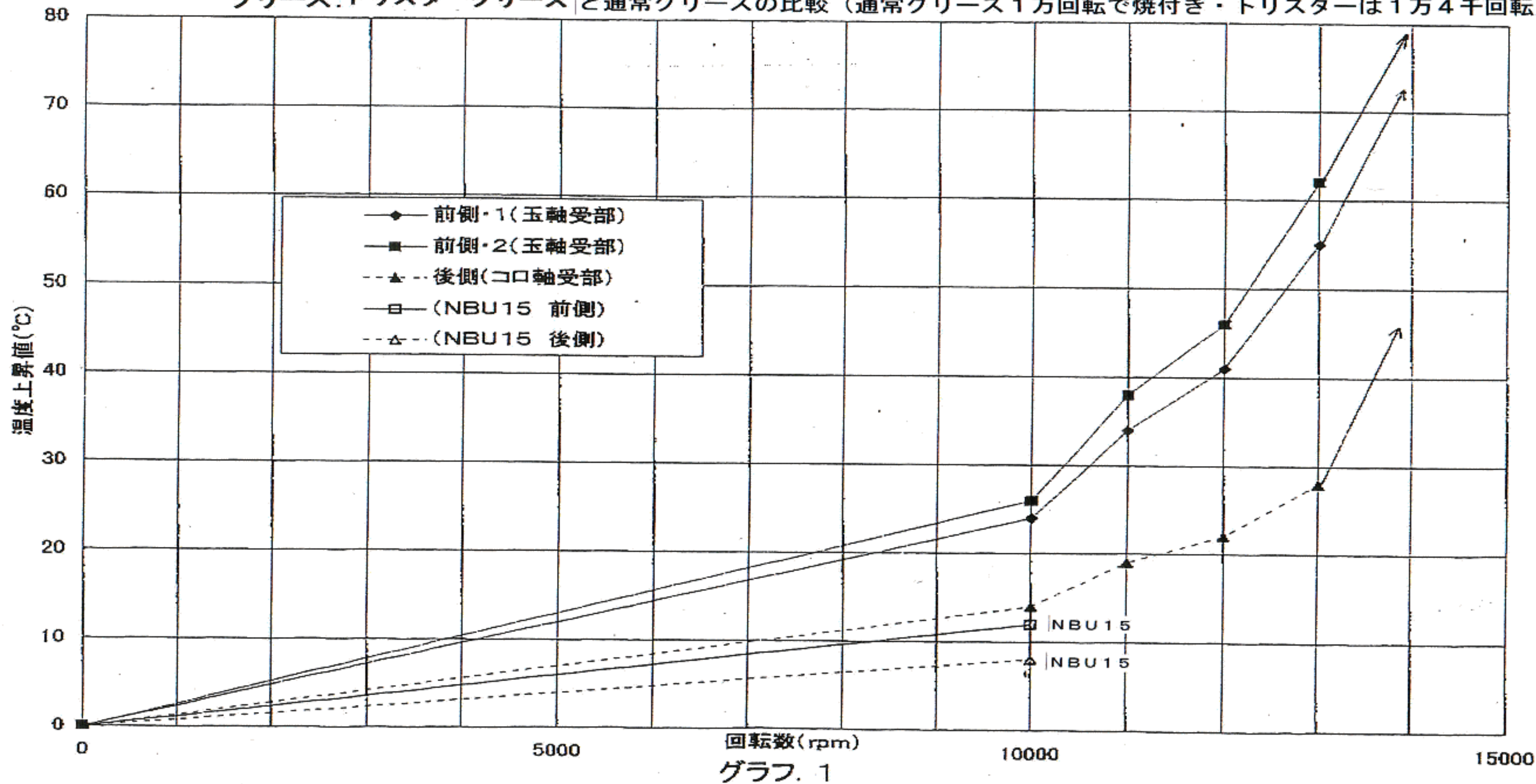
- 温度上昇の結果をグラフ1に示す。
13000rpm (dmn107×10)までの回転が可能であったが、14000rpmで焼付きを起こした。
13000rpm時の温度上昇値は前則62℃、後則28℃となった。
通常のグリースNBU15は10000rpmで焼付きついた。
- 振動値の結果をグラフ2にしめす。
1000～13000rpmでは安定しており、特に問題はなかった。

6. まとめ

- 慣らし運転において、温度が安定するまで3～4日を必要とした。
- NSKのNBU15と比較して若干温度上昇ではあるが、限界回転数はNBU15より大巾に高い結果となった。
- トリストアグリース NLGI 2は、高速回転、極圧、耐熱、耐水性、に並外れの高性能グリースと判断した。

温度上昇値
名番: H-40H

グリース: トリスターグリース と通常グリースの比較 (通常グリース 1万回転で焼付き・トリスターは 1万4千回転)



グラフ. 1